



令和元年7月19日

茅ヶ崎中学校だより 8・9月号

横浜市立茅ヶ崎中学校 TEL 941-0601

校長 高山 俊哉 FAX 942-9216

E-mail : y2chigas@edu.city.yokohama.jp

学校HP : <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/chigasaki/>

「夏に寄せて」

校長 高山 俊哉

今年は、今のところ昨年とはうってかわって涼しい6月、7月となっています。安定しない気候で体調を崩している人も多いようです。

さて、間もなく夏休みとなります。計画はたてましたか。一年間で一番長い休みです。計画的に有意義に過ごしてほしいと思います。

7月に入り、多くの部活動が3年生にとっては最後の夏の大会を迎えました。できるだけ数多くの部の活躍を見たいと思って各会場を回りました。同じ時間の試合なども多くあり、移動の関係でどうしても行けなかった会場もあります。ごめんなさい。これからの皆さんの試合にもできるだけ応援に行きます。3年生にとっては最後の試合とあって、こちら相手も他の試合とは意気込みが違います。白熱した雰囲気の中でゲームが行われています。普段の教室の中とは全く違う皆さんの目、声、そして毎日培った見事な技に本当に感動します。中学に入学して初めてその競技や種目に接した人も多かったでしょう。わずかの間の見違えるような成長は見ているものの感動を呼び起こします。

結果として、また次につながった部、ここで中学校での3年間に一区切りをつけることになった部、さまざまあります。敗れて涙する姿は応援した人にとっても本当に切ないものです。

でも、部活動は勝ち負けだけにこだわっていると本当に大事なものを見落としてしまいます。最後まで勝ち続けられるチームはただの1つだけ。勝ち負けだけが部活動の目的であるなら1校を除くすべてのチームはその目的を達成できなかったことになってしまいます。

私は、部活動を通じて皆さんが一番考えたのは「努力というもの」についてではないかと思うのです。多分、努力した結果について二つのことを感じたでしょう。一つは努力した結果、どんどん上手になる自分。「あれ、自分はこんなことができるんだ。」と自信をもった日々があったことでしょう。逆に努力しても努力しても思った結果が出せなかったこと。その最たるものが最後の大会の結果であったり、そこへの出場であったりしたかもしれません。

この2つを経験したことが皆さんにとっての何よりもの財産ではないかと思うのです。実は「努力は必ず報われるとは限らない。しかし努力しなければ何も報われない。」が真実なのではないかと思います。

3年間の部活を終えた皆さんご苦勞様、これからの皆さん健闘を期待します。頑張った、頑張っているすべての皆さんに、一つ伝えたい言葉があります。「素質とは努力する心」 できるできない、強い弱いが素質ではありません。努力する心を持っているかないかがその人の本当の素質です。



横浜こども国際平和スピーチコンテスト都筑区予選

7月3日(水)に、『横浜こども国際平和スピーチコンテスト』の都筑区予選がありました。茅ヶ崎中学校代表が優秀な成績を収め、区代表になりました。本選は7月24日(水)に行われます。がんばってください。 《副校長》

平和へのカギ

茅ヶ崎中学校代表

「みなさん、おはようございます。」

日本は平成から令和へ新時代の幕開けを迎えました。

退位式典での「平和への願い」について母と話していると、「今は平和ですか？」と質問されました。考えるまでもありません。私は「もちろん平和です。」と答えました。現在、日本では戦争もありませんし、衣食住がきちんと整い、学校にも通え、私たちは大人に守られています。

次に「戦争を仕掛ける国は悪ですか？」と聞かれました。「当たり前です。暴力では何も解決しません。」

そして最後の質問。「あなたは国の王様です。あなたの国はとても貧しく隣の裕福な国へ何度も援助してくれるよう訴えましたが聞き入れてもらえませんでした。あなたは国民の命を守る為、戦うことを決意しました。ではあなたは悪ですか？」

ドキッとしました。悪ではない戦争もあるのか？と考えました。いやいやそんな事はありません。私は修学旅行先の長崎で戦争の恐ろしさや被害の苦しみを目の当たりにしてきたばかりです。多大な犠牲を生む戦争は、どんな理由があろうと絶対に正義ではありません。

結局、自分中心でしか物事を考えられないのでは平和な世の中にすることはできないと思います。

一番必要なことは、他人に関心を持つことなのではないでしょうか。相手に興味を持って心に留めること。何を考えているのかな？どんな気持ちだろう？その人の為に何をするか？そういう気持ちが助け合いを生み、そこには身近な「平和」という状態が生まれます。一人一人が意識することで互いを尊重し合える関係が築けるはずです。

「平和」の実現に向けて、私には何ができるのだろうかと考えました。真っ先に頭に浮かんだのが、学校の委員会活動で実施している挨拶運動です。私は毎年この運動がある委員会に立候補するようにしています。挨拶は、交流がない人ともたった一言で、コミュニケーションがとれる素晴らしいものです。声を出すのはちょっと恥ずかしい気持ちもありますが照れていたら誰も続けてくれないので大きな声を出すようにしています。そして、とても重要なことがあります。それは笑顔です。笑顔だと自然と明るい声になり、相手の心の扉を開くカギになると思うからです。

小さなことかもしれないけれど、このように思う人が増えて笑顔の挨拶がどんどん広がっていけば、それが国際平和につながると私は信じています。

改めまして、「みなさん、おはようございます。」

学校家庭地域連携事業実行委員会総会・民生委員懇談会

茅ヶ崎中学校では、7月に地域との協働事業として、学校家庭地域連携事業実行委員会総会(7月1日)と民生委員懇談会(7月17日)を持ちました。

学校家庭地域連携事業実行委員会総会は、学区内の自治会長や児童委員・スポーツ推進委員の方々、各校の PTA 校外委員長さんや地域コーディネーターさんに集まっていただき、小中各校の活動や小中一貫教育事業、地域の活動などの報告や確認をしました。

民生委員懇談会では、区域内の民生委員さんや北部児童相談所・都筑区役所子ども家庭支援相談課の方に集まっていただき、夏休みに向けての地域の情報交換を行いました。

どちらも、地域と学校や行政が同じ意識をもって生徒の皆さんを温かく見守り育てるための有意義な会議でした。 《副校長》



学校家庭地域連携事業実行委員会総会



民生委員懇談会

10組 ジャガイモ栽培

地域の吉野さんにご指導してもらい、10組は校内の畑でジャガイモの栽培をしていました。7月10日に収穫し、職員玄関で販売をしました。そして16日には、調理実習でカレーとポテトサラダを作り、吉野さんを招いてお食事会を持ち、おいしくいただきました。《副校長》



学校閉庁日のお知らせ

夏季休業中の8月9日(金)から16日(金)まで、本校は学校閉庁日となります。この期間は日直を置かないために、各種証明や転居に伴う転入学の手続きなどもお休みです。また、電話も留守電に設定します。部活動も基本的には休養日となりますので、ご承知おきください。なお、緊急の場合の電話連絡は、横浜市教育委員会 北部学校教育事務所

944-5978 へ、平日の8:30から17:15の間におかけください。《副校長》

連絡

○部活動支援会・おやじの会主催の『かき氷サービス』が、今年は7月27日(土)の11時～14時に行われます。

○進路説明会で「学校で漢検・英検・数検の一斉実施を」という質問がありました。現状では学校で一斉実施の時間がとれませんが、各団体の資料を取り寄せ、ポスターやチラシで周知していくことにします。 《副校長》